

【団体名（市町村名）】

株式会社竹原鉄工所 代表取締役 竹原 慎雅 （札幌市）

<http://www.takehara-iron.jp>

【概要（事業内容）】

- ・昭和43年創業
- ・建設会社から受注する鉄骨は鋼材の切断・孔開け・切削加工・表面処理・組立・溶接・塗装すべての工程を自社工場で行う。
- ・オフィスビルや工場・物流倉庫、大型商業施設等、公共、民間を問わず北海道内を中心に東北、関東の工事を受注し、年間加工量は約12,000トン。
- ・国土交通大臣が認定する「鉄骨性能評価」ではHグレードを保有する。



外部講師による管理職研修

【人材育成の取組】

1. 人材育成の方針

- ・毎年度、プロフェッショナルな人材を育成するため、社内教育・研修計画書を作成し、安全・技術技能・品質管理における新入社員教育、新技術・工法における講習、法・制度改定に伴う説明会、管理職向けの人材育成等、体系的に取り組んでいる。

2. 能力開発制度、技術認定制度

- ・知識・技術向上のため、社内講習会の実施や外部講師を招いての勉強会を実施している。
- ・従業員の技能・管理資格取得を推奨し、資格取得支援規程を定め、受験料・外部講習会等への受講料の貸付等のサポートをしている。
- ・製造部門で必須資格である溶接技術については、独自に練習施設を設け、先輩社員による技能向上トレーニングを実施している。
- ・資格取得者には取得資格のレベルに応じて手当を毎月支給するとともに、高い技術・技能を有する者を「エキスパート」として人事評価を行い給与の等級へ反映している。

3. 次の時代の産業の担い手の育成

- ・専門学生などへのインターンシップの実施や、学生や教育現場の指導者、若手設計者を対象とした企業見学会の実施
- ・中高生向けの職業紹介冊子への掲載やものづくりイベントへの参画により、ものづくりへの理解と職業観の意識向上・醸成に努めている。

【メッセージ】

- ・技術・技能・管理の力を必要とする私たちの業界にとって人材は大切な企業活動の源であり、社員と企業が共に成長を続け、ものづくりを通して人々に「安心・安全」を提供することが地域社会の発展に寄与するものと考えます。

この度の知事表彰拝受を励みに、社内のみならず次代の担い手育成に更なる努力を重ね、働きがいのある企業環境の構築と業界の魅力発信に努めて参ります。